

一般社団法人日本溶接協会
圧力設備サステナブル保安部会

WES 9801/9802 使用事業者規格理解努力義務に関する自主基準

2025 年 12 月 24 日制定

1. 一般

この自主基準は **WES 9801** 並びに **WES 9802** がそれぞれ**箇条 4**（資格）に定めている規格の理解を深めるための自主的な理解努力義務の履行状況について、客観的に評価公表することで、これら規格を活用した自主保安に対する関係方面及び社会全体からの理解を促進する目的で定めるものである。

理解努力は、**WES 9801/9802** に係わる活動などへの参加時間（理解努力時間）で表すこととし、2.集計および公表の方法に基づき行う。

2. 集計及び開示の方法

- (1) 集計は 3. 理解努力時間数の集計方法に従い、各社/自事業所の管理単位（具体的には、ENEOS 水島 A/B で 1 事業所、出光興産愛知北浜/南浜で 1 事業所）で集計する。
- (2) 集計及び開示は事務局が行い、毎年 4 月に前年度 4 月から 3 月までの自主的な理解努力の履行状況を集計し日本溶接協会ホームページにて開示する。
- (3) 理解努力時間の最低目標値は一事業所 200 時間とし、これを満足しなかった事業所は次年度の改善策も併せて公表しなければならない。

3. 理解努力時間数の集計方法

- (1) 理解努力時間数は表 1 に基づき集計する。
- (2) 事業所以外の本社組織等に所属している者が獲得した理解努力時間数については、その時間数を当該企業に所属する特定認定高度保安実施者及び特定認定事業者の合計数で除した値を各事業所の時間数として付与する。

表 1－自主努力時間数一覧

項目	理解努力時間 (Hrs)	必要な証明書
WES 9801/9802 規格原案作成委員会 委員として参加に限る	50 時間/委員会一回	委員会発行のもの
WES 9801/9802 規格原案作成 WG; 主査として参加 サブワーキング主査として参加 委員として参加	100 時間/委員会一回 100 時間/委員会一回 50 時間/委員会一回	委員会発行のもの 委員会発行のもの 委員会発行のもの
圧力設備サステナブル保安部会 事例共有委員会 技術検討委員会	50 時間/委員会一回 20 時間/委員会一回	委員会発行のもの 委員会発行のもの
石油学会 圧力設備自主保安セミナー 運営委員会活動又は講師 受講参加	50 時間/セミナー一日 8 時間/セミナー一日	石油学会発行証明書 石油学会発行証明書
石油学会 圧力設備自主保安分科会活動 委員として活動 部会から依頼した活動に限る	20 時間/委員会一回	石油学会発行証明書
WES 9801/9802 に引用している国内規格 の制改定委員会に委員として活動	20 時間/委員会一回	当該委員会発行 証明書
WES9801/9802 に引用している API 又は ASME 規格の制改定委員会に委員として 活動	40 時間/委員会一回	Attendance Record 等 参加が確認できるも の
API 又は ASME が主催する規格関連の会 合(API Standard Meeting、ASME PVP 等)へ の参加	PDH 1 時間に対して 1 時間	PDH 証明書
WES 9801/9802 に引用している国内規格 教育の対面形式での受講	1 時間当たり 1 時間	受講証明書
WES 9801/9802 に引用している API 又は ASME 規格教育受講(第三者実施で PDH 発 行可能なもの)	PDH 1 時間に対して 1 時間	PDH 証明書
WES 9801/9802 並びにその国内外引用規 格に関する学協会論文投稿	50 時間/投稿論文	論文の写し
WES 9801/9802 並びにその国内外引用規 格に関する学協会講演/発表等(投稿に加 えて発表したものも含む)	50 時間/発表	プログラムの写し
AICHe CCPS が主催する会合への参加	PDH 1 時間に対して 1 時間	PDH 証明書
上記以外の国内規格、API 規格、ASME 規格、CCPS 基準等に関連した委員会又 は研究会等への参加	1 時間当たり 1 時間	参加証明書
石連/石化協/日化協運営の産業安全塾へ の参加	1 時間当り 1 時間	参加証明書